

## アジア太平洋地域を代表する広告賞「スパイクス アジア 2021」 「第7回 日経 星新一賞」が2部門受賞

日本経済新聞社（本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岡田直敏）の主催する「第7回 日経 星新一賞（2020）」※1の広告デザインがアジア太平洋地域を代表する広告賞「スパイクス アジア 2021」（Spikes Asia 2021）※2において、デザイン部門（ブロンズ）、インダストリー・クラフト部門（シルバー）の2部門で受賞しました。



ポスターやサイト、広告展開利用（上記はスパイクスアジアエントリーの際のエントリーボード）

第7回のデザインのテーマは、「Personal Fuel」＝その人だけの燃料。様々なへびが、それぞれの獲物を飲み込む様子を描くことで、なんでもある世界から興味関心に従って何かを選び、吸収し、自分だけの燃料に変えてゆく人間の好奇心を、そして、その燃料によって生まれる個性の素晴らしさを伝えました。

※1 「日経 星新一賞」は、形式やジャンルにとらわれない理系的な発想力、想像力を問う新しい文学賞として2013年に創設されました。第7回は2019年6月1日から9月30日まで応募を受け付け、応募作品は一般部門1,459編、ジュニア部門238編、学生部門181編で、総数は1,878編でした。環境問題を題材にした作品の応募が多く、一般、ジュニア両部門のグランプリ作品も環境問題に関する作品でした。

※2 スパイクス アジアは、アジア太平洋地域（APAC）における高いクリエイター

イビティを讃えることを目的に、毎年シンガポールで開催される APAC 最大級の広告コミュニケーションフェスティバルです。本年は新型コロナウイルスの影響でオンラインで開催され、全 23 部門に 3,223 作品のエントリーがありました。<https://www.spikes.asia/>

---

#### 日本経済新聞社について

日本経済新聞社は 1876 年以来、140 年にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。約 1500 人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。主力媒体である「日本経済新聞」の発行部数は現在約 199 万部、2010 年 3 月に創刊した「日本経済新聞 電子版」をはじめとするデジタル有料購読数は 84 万で、有料・無料登録を合わせた会員数は 500 万を上回っています。

#### 本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 広報室 TEL:(03)3270-0251 (代表)